代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団東京勤労者医療会 1部60円
〒151―0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1―30―7
TEL(3404)7661
E-mail address　yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

過酷な取り立て、医療差別

目的が変質

2006年に「医療制度改革関連法」が自民・公明両与党によって強行採決されました。4月から高齢者の「健康の保持」をうたった老人保健法が廃止され、「健康の保持」を削除し、「医療費の適正化」を掲げた「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて75歳以上の人は全員、国保や他の社会保険を脱退させられ、後期高齢者医療制度に加入させられます（生活保護受給者除く）。

続く保険料値上げ

総医療費の1割は加入者の保険料で賄います。保険料は、都道府県の「広域連合」が決めます。保険料は所得や家族構成で異なり、一律負担部分（均等割）と所得（旧ただしがき所得）に応じての負担額（所得割）の合計で、一人一人の年金から天引きされます。災害など特別事情がないと、所得ゼロでも一律負担部分（均等割：減免措置あり）を払わなくてはなりません。年金額が年15万円未満の方は、自分で納めに行くことになります。

東京の一人あたりの平均保険料は年額10290円と日本一高額で、国保と比べ均等割（年額37800円）の比率が高く、低所得者に過酷です。保険料は2年に1回見直され、医療給付費増加や「後期高齢者」の人口比率が高くなるのに応じて、保険料の財源割合を自動的に引き上げるしくみです。

保険証取り上げ

現在、75歳以上の人は、老人保健制度によって国が医療に責任を持ちます。国の公費負担医療を受けている被爆者や結核患者などとならんで、保険証の取り上げが禁止されています。

ところが、今年4月に後期高齢者医療制度が実施されると、保険料を1年滞納し「悪質滞納者」とされれば、保険証が取り上げられます。（資格証明書が発行され、医療機関窓口では医療費全額自己負担に）

また、東京都の広域連合は健診内容を特定健診の範囲とし、自己負担500円としました。負担金を被保険者から徴収するのか、これまでの健診内容を維持するのかどうかは各自治体まかせです。葬祭料給付も各自治体まかせです。

医療に制限も

75歳以上の人を「治療の長期化が見られる」「いずれ死を迎える」などと特徴づけ、〝それに見合った程度の医療〟にとどめることをめざし、08年4月の診療報酬改定案ではその具体的方向を出しています。

外来医療では、一人の医師が患者を総合的に診察する「高齢者担当医（仮称）」制度の導入で、複数の医療機関にかからせないようにし、検査、画像診断などは、何度実施しても一定の報酬しか医療機関に支払わない「定額制」とし、入院医療では、「入院時から退院後の生活を念頭においた医療を行うことが必要」として、退院支援計画の作成や、末期のがん患者への退院時支援・指導を行った医療機関への報酬を手厚くする計画で、早期に退院させるしくみに医療機関を組み込みます。厚労省は、自宅や介護施設で亡くなる人を今の2割から4割に増やして医療給付費を5千億円削減する計画です。

「凍結」でごまかし

自民・公明の与党は、07年参院選の大敗で、あわてて保険料徴収の一部「凍結」を言い出しましたが、被用者保険の「扶養家族」が新たに徴収される保険料分だけで、それも半年間だけです。

いまこそ、高齢者の人権をないがしろにする後期高齢者医療制度の中止・撤回の声を大きく広げましょう。

（関連記事友の会ページ）

年間保険料の考え方＝所得割＋均等割

所得割　旧ただし書き所得×0.0656（東京の場合）
旧ただし書き所得（年金収入だけなら）＝
年金収入年額－120万円（公的年金控除）－33万円（基礎控除）
（例）年金収入160万円の場合
160万円－120万円－33万円＝所得７万円
7万円×0.0656＝4590円（所得割）

均等割　37800円（東京の場合）
所得は世帯主の所得と被保険者の所得の合算（合算所得）
合算所得が基準以下なら減額されます。
単身者は、３割減額と７割減額
75歳以上夫婦は７割減額、（５割減額）、２割減額

＊合算所得	軽減割合	減額均等割額
0～15万円	７割軽減	11340円
（～39.5万円	５割軽減	18900円）
～85万円	２割軽減	30240円

後期高齢者医療制度の保険料と国保保険料の比較（東京都）

年金収入	後期高齢者医療制度保険料	特別区の国保料	増減率
～153万	11,340	10,530	7.7%
～168万	16,260	12,142	33.9%
～173万	30,380	13,754	120.9%
～193万	38,580	29,944	54.7%
～213万	63,040	33,763	86.7%
～233万	76,160	53,593	42.1%
～238万	84,360	59,406	42.0%
～253万	98,480	65,668	50.0%
～288万	114,880	92,435	24.3%
～338万	142,760	127,868	11.6%
～388万	175,560	168,788	4.0%
～438万	208,360	215,365	-3.3%
～488万	241,160	269,150	-10.4%
～538万	273,960	323,896	-15.4%
～588万	306,760	378,642	-19.0%
～638万	339,560	433,326	-21.6%
～688万	372,360	488,010	-23.7%
～743万	406,800	522,676	-22.2%
～783万	437,960	530,000	-17.4%
～823万	464,200	530,000	-12.4%
～858万	488,800	530,000	-7.8%
858万１～	500,000	530,000	-5.7%

＊都後期高齢者医療広域連合の資料をもとに作成（年額　円）

３・２３後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める東京大集会

高齢者に差別医療と負担増を押し付ける後期高齢者医療制度が４月１日から実施されます。しかし実施中止・撤回を求める運動の高まりで、東京では国へ中止・撤回、大幅見直し等を求める意見書が約８割の自治体で採択されました。全都から３・23東京大集会に結集し、さらに大きな世論を起こしましょう。

日　時　３月23日（日）13時30分開会
場　所　都立武蔵国分寺公園
交通：ＪＲ中央線・武蔵野線「西国分寺駅」下車７分
ＪＲ中央線・西武多摩湖線及び国分寺線「国分寺駅」下車徒歩10分

内　容　文化行事・著名人からの訴え・リレートーク等
◇集会後デモ行進（15時30分～）

主　催：３・23東京大集会実行委員会

手術台

みたでしょうか、あのきらきら輝く瞳を、和解案を蹴った毅然たる態度を。薬害肝炎訴訟原告団の女性たちの条理を尽くした主張、迫力ある追及ほど感動させられたものは、最近ありませんでした。闘いの原点を見せつけられた思いがしました。自分のために闘っているのだが、自分のためだけに闘っているのではない。あんな闘い方をして見たいと思いました▼私たちも、いつもいろいろな署名を集めている、どこの職場にも闘争支援のビラが舞っている、だから民医連に居るだけで自分がいつも変革のために闘っているような気分になっていないだろうか。内心忸怩たるものがあります▼勿論、組織としての民医連とその構成員の意識には温度差があってもいい。しかし、4月実施予定の「医療費適正化計画」に対する闘いは、医療人存続を賭けた個々人の闘いであり、同時に国民全体のための闘いです。原告団が示したような他を感動させる闘いの創造は私たちの責任ではないでしょうか。（ま）

モノクロ